

長い年月をかけて培われた曾於市の歩み

- ① 住吉神社／流鏑馬
- ② 岩屋観音
- ③ 恒吉太鼓橋
- ④ 弥五郎どん祭り
岩川八幡神社
- ⑤ 投谷八幡宮
- ⑥ 日光神社
- ⑦ 鬼追い
熊野神社
- ⑧ 溝ノ口洞穴／奴踊り
- ⑨ 澤田神社



① すみよしじんじゃ／やぶさめ ● すえよし MAP P5.C4

住吉神社／流鏑馬

毎年11月23日、住吉神社で「豊祭」が行なわれます。

五穀豊穡や国家安泰、年占いの性格を持つ流鏑馬は、的を射抜くほどその年は豊年になると言い伝えられている伝統行事。

昭和56年鹿児島県無形民俗文化財に指定。



② いわやかのん ● おおすみ MAP P4.C5

岩屋観音

岩屋観音は、上方岩壁に江戸時代元禄期の行仙による刻字等があり、文明18年（1486年）開山。

岩屋観音に並ぶように吉田大明一圓（明治時代中頃）の刻んだ長谷寺式十一面観音石仏の本尊や善光寺式三尊などが自然石に美しく彫刻されている。



③ つねよしいごぼし ● おおすみ MAP P4.B4

恒吉太鼓橋

岩川・市成街道の長江川に寛政2年（1790年）3月に架橋された石橋。

県内最古級のアーチ式石橋で橋長15.5m、幅2.8m。





④やごろうどんまつり ●おおすすめ

MAP P4.C4

弥五郎どん祭り

毎年11月3日、900年以上の伝統を持つ「県下三大祭り」の一つ「弥五郎どん祭り」が行われます。弥五郎どんは、身の丈4尺85釐の大男で、25反もの梅染めの衣を身に纏っています。祭りの見どころは何といっても、岩川八幡神社から市街地を威風堂々と練り歩く「浜下り」です。

平成4年には、スペインのバルセロナで行われた巨人万博にも参加し名声を博しました。昭和63年鹿児島県無形民俗文化財に指定。

④いわがわはちまんじんじゃ ●おおすすめ

MAP P4.C4

岩川八幡神社

八幡神社は万寿2年（1025年）京都の石清水八幡宮より勧請。大正3年現在地に移転。

昭和13年には社殿を新築し、祭神は、応神天皇をはじめ武内宿弥、神功皇后、玉依姫命、仲哀天皇、天照大神、伊邪那岐命、保食神。



⑤なげたにはちまんぐう ●おおすすめ

MAP P4.B5

投谷八幡宮

投谷八幡宮は、大谷の宮ヶ原に鎮座し、大隅正八幡（鹿児島神社）の別宮で、祭神は、神功皇后、応神天皇、仁徳天皇。和銅元年（708年）創建と言伝えられ、敷地内には大きなイチヨウの木がそびえています。

島津氏の時代も手厚く遇されており、平成15年鹿児島県有形文化財に指定。



⑥にっこうじんじゃ ●たからべ

MAP P4.B2

日光神社

日光神社は、奈良時代の和銅3年（710年）に鴨頼長によって創建されたと伝えられ、祭神は天照大神、加茂上下大明神の合殿。

財部という地名に密接なかわりのある神社でもあります。





⑦おにおい ●すえよし

MAP P5.C3

鬼追い

毎年1月7日、熊野神社領域で「鬼追い」が行われます。

この鬼は、招福除災の善鬼とされ、25歳の厄男が鬼となつて、無数の御幣を身に纏った鬼とつけ（付添い役）が縦横無尽に駆け巡ります。鬼が暴れば暴れるほどその年は五穀豊穡、無病息災になると言い伝えられている伝統行事。鬼の御幣をちぎり取れば1年健康であるといわれています。平成6年鹿児島県無形民俗文化財に指定。

⑦くまのじんじや ●すえよし

MAP P5.C3

熊野神社

鬼追いの行われる熊野神社では、境内に五輪塔があります。鬼が暴れまわる参道には、もと光明寺の仁王像が2体鎮座し、この仁王像は本尊を守護する役割があります。

祭神は、国常立命、伊邪那岐命、伊邪那美命。



⑧みそのくちどうけつ/やっこおどり ●たからべ MAP P4.B1

溝ノ口洞穴

霧島山系の湧き水が浸食し、数千年の長い年月をかけてつくられたとされる洞穴は、横13.8^{メートル}、高さ8.6^{メートル}、全長は昭和41年に関西大学探検隊の調査で224^{メートル}まで確認。

洞穴からは、今でもごんごんと地下水が流れ出し、地元の人々の話では、洞穴に犬を入れたら高千穂の峰に出てきたという伝説も残っています。昭和30年鹿児島県天然記念物に指定。

奴踊り

毎年4月8日のお釈迦様の誕生日に近い日曜日に「溝ノ口岩穴祭り」が開催され、洞穴と洞穴入り口に鎮座する岩穴観音へ奴踊りが奉納されています。



⑨さわだじんじや ●たからべ

MAP P4.C2



澤田神社

戦国時代に建てられた澤田神社には、7つの能面があり、その内の1つは、島津忠国が奉納した約550年前の能面で、澤田神社よりもさらに古い歴史を持っています。

